



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私は本の題名や資料にのっていた「7000人の少年」というのが当時の様子をそのまま書いてとても印象に残りました。そして最初に見たときは、原子爆弾の中はそんなに熱いのかとどれくらいのものが分かっていなかったけど原爆先生の説明を聞くと、それがどのくらいの威力を持っているとどのくらい恐ろしいものか分かりました。そして原爆先生からは爆撃を受けた日本だけでなく、日本に原爆を投下したアメリカの話も聞きました。その中でも原子爆弾につけられた「リトル・ボーイ」や航空機につけられた「エラ・ゲイ」という名前におどろきました。それは日本語に訳すと少年や小さな子、また「エラ・ゲイ」は爆弾を投下した航空機の機長チハット大佐の母親の名前だったということも教えてもらいました。どんな思いでこのような名前を付けたのか私には分かりませんでした。でも被害を受けた日本はそんなに優しいものではなかったことも教わりました。そして、その爆弾によって多くの人々が亡くなり、生きていたとしても放射能の影響で戦争の後も苦しんでいたことを知り、戦争がなくても、亡くなり二度とこんなことが起きてはならないと思いました。また、その戦争の苦しさや苦しみを知っている日本だからこそ、戦争はいけないと伝えたり、戦争をしても何も生まないということを他の国に伝えられると思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

「広島原爆がすさまじかった。」というの聞いた
 ことがあったが、具体的には知らなかったのて、いい機会
 になりました。

私たちは実さいにはどのようなものが知りませ
 でしたので、先生のお父様の実さいにあつた話を聞いて
 どんだけつらく、苦い体験をしたか知れて、
 母がいつていたようにどんだけ戦争がにくいもの
 がわかりました。

さいしょに言われたタイトルの「7000℃の少年」
 という言葉の意味を知った時には、7000℃とは
 どれほどあついのか想像がつかせませんが、7000℃
 を実さいにたいかんした人の手のがわがおちてしま
 ったのひさんなことがあつたことを知り、心がし
 めつけられるような感じになりました。

このような大切な機会をおたえてもらい、戦争
 の具体的な内容や、写真を見てたいせつなことをた
 さん学びました。本当に先生、ありがとうござい
 ました。🙏



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは、この話を聞いて義三さんが、本当は
21歳で兵隊に入るのに17歳で入ったことがわ
かりました。ぼくは、今12歳だから、この5年後に
もう戦うなんて想像できません。

もう一つあります。それは、原子はくたんが
外側7000回まわるといふことです。また、
太陽が6000回まわるといふのにそれを上回る
7000回、上空に太陽より熱いのがあると考えら
れ、水分子はわかれて死んでしまうなど
思いました。もし自分がそこにいたらと
考えても、この時代に生まれてきて良かった
と考えるてしまいます。

最後の義三さんのお話を見て「きれいな話だ、
といったのが心に残っています。それは、本当
の場面を見ていてつらかったんだろう
なと思ふたからである。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

改めて原爆のお話、まほう、おそろしさを実感
 した。目の前のおだやかなけしきがい。しゃんにして
 くろく、はいいろにな。て多くの命がたたれてほ
 うことをの授業をきいておがった。一番心に残
 ったのは何のことがもわからずいしゃんにして
 ばく風にのみこまれ死んでしまふ人や、池田さんの2班の
 所のトラックにいしゃけんめいもがまながらもひんが
 ただれ道路に転げおちてしまふことが心に一
 番残ったこと。原ばくの時にいしゃんにいた人
 しかわからないまほうの九日間だ。たかと思う。
 僕は原ばくが長崎に投下したことをくろしく
 調べたいなと思った。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私は、少しだけ祖父や祖母から戦争の話
を聞いてこんなかんじなだろうなと想像してい
ましたが、原爆先生の話聞きも、と悲惨だ、
たことかとても伝わりました。義三さんや他の兵
士さんや被爆者のうらい経験が忘れら
れないように大人になって、こんな子供に戦
争があつたことを教えたいです。義三さんの「きれ
いすぎる」という言葉が私の心に残りました。
実際は、もと生々しく言つてはいけなけれど
気持ち悪いものなつたなと私は思いました。義三
さんのビデオを見たときもう泣きそうにな
てしまいました。兵士さんたちがいたから今日本
は安心して暮らせている人だなと思いました。
とても感謝しています。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

しゃべり方などが、フツフツに感情がこもって
いて、自分が本当にその場にいるんじゃないかと
思うくらいお話しが上手で、沈黙が本当に
こあたたです。これが本当にあったことだと思
うと、昔に「生まれなくて良かった」など思
ってしまいます。話をするときの声のボ
リュームが、変わるときは、大きいとビ
ックリしました。あと、立って、さうい
うかんじなんだと、表すために、動いたりして
くれたので、想像がしやすかったのですが、
想像を少しえぐれた。ようなのを想像する
のは少しいやでした。モニターで話をしてく
れるのは、どこの話をしているかが分
かりやすかったです。でも、もう少しお
すすめに話してくれた方が、メモは
取りやすかたかなと思います。でも、
本当に当時は辛かたと思いますし、ど
れだけこあたたかき、お話を聞いて
るだけで、分かるので、その場に居ると考
えると泣いて、います。こんなにその人の命
がなくなってしまうのは本当に
いやです。自分の命を大切にしたいと思
います。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

前半は①、②、③の話から、ドラム缶がかべになって
 ぎりぎり生きていたり、原爆が落ちるとき、雷よりも
 強く、気を失うほどの光が出たり、音より速いほうげき
 波や中心が100万度の球体から出た熱線など
 によって、2万人ははしんにして死んでしまい、
 その後昭和20年までに14万人くらいが死んでし
 まい、市の40%が亡くなってしまふとおどろきをも
 感じました。また、トラックで広島市の爆心地に
 入っていくときに歩いていっている人がたんだん
 ではなくなっていくので、そのようすが地獄の
 ようだった」という言葉を聞いて、想像したくな
 いのに勝手に想像させられ、それによって戦争
 のむじろさが重く感じられました。

また熱線によって空気が溶けく移動し、
 原爆雲ができたことによって放射能をあびて
 亡くなった人も多くいるとわかりました。

この特別授業を通じて、とにかく戦争は絶対に
 起こしてはならないと強く感じました。そのため
 原爆に4か世の遺産になつたんだなと思った。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

10/23

私は、原爆先生の話しを聞いて、印象に残ったのは、原子爆弾が落ちたところまで行く時に、最初のほうは、男か女だとかわかるけど、落ちた場所付近近くと男女の区別もつかないくらいになつていると言及して聞いた時に「えっ」というおどろきと「ぞく」とするような怖さがありました。戦争中は色んな人がなくなったり、けがをしたりなど大変だったんだと先生の話しを聞いて一番に思いました。戦争のことは、少ししか知らなかったけど知れたので良かったと思います。そして私は戦争があったから今は平和な日本になったんじゃないのかと思いました。原爆先生が戦争のことはについて教えてくれたので良かったと思います。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

ぼくはぼたるのはがた戦争の片断を
 作品にしたのならこう見てきました。
 でもいげてる人のやっかめくへいた
 いとして いたいをかた
 づけるのは見たことがなくて、けれど
 ぼくが落ちたしゅんかんのたしいし
 せうとかがはじめてくれました。
 これからは戦争がないまうしい
 のるまかりです。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆のことを色々教えてください
てありがとうございます。

僕はこの授業を受けてた皆さんのこ
とを知りました。

原子爆弾は原爆の爆発のしゅん
間に落下中心地付近では約3000°
から4000°の高温でそんなに熱
くなるのと思いました。

爆発のいかに強、かな爆風が
発生して爆心地付近で、
秒速約300mの爆風があると
聞いてビックリしました。

原爆は長さ3m 直径2.7m
重さ4t、火薬を使った爆弾
一万5千トン相当リトルボーイと
呼ばれたことが分かってよかった
です。長い時間教えてください
ありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

私は、原爆の話を書くのは初めてでした。原爆先生の話にはとてもおどろきましたが特におどろいたのは、空から直径200kmの太陽よりも熱いものが落ちてきていたことです。私の家からはスカイツリーが見えます。その高さに太陽よりも熱いものがあると思えばそれが落ちてくると考えたらとてもいくなりました。それが落ちてきたら私はどうなるのかと不安になりました。それから、爆心地ではかけがえのないことや雲がわかることができなくなると横に広がりきの形の「原爆雲」ができることを知りとてもおどろきました。死者数の4万人の中の2万人の人はいっしょのうちに亡くなり、あとかたもなくなってしまうことにはおどろきました。それまでは原爆が落ちてきた人のい体は全て残っていると思っていました。原爆のことを全く知らなかった自分が小僧で思いました。池田義三さんは私と5つしか違わない17才で軍隊に入り、国のために働くのは大へんだと思いました。義三さんは奇蹟的に重油がたくさん入ったのがたてになり助かったとき何があったのか分からなくても軍の命令に従ったのはすごいと思われ爆心地に近づくごとに人々の死体はいろいろな形をした人が増えてきてとてもかわいと思います。また防火用水のおかげの中にいた人たちの心がはがれていくのは見るにたえなからたと思います。元安川での河川では原爆が落ちる前は子供たちが遊んでいてたてもしれなと思うと、その河川がたてましたこととても悲しくなりました。義三さんが助けた17才からの人からすると後に手紙がきたときには義三さんはとてもおどろきその人が生きてくれたこととてもうれしく思っています。原爆資料館の「きれいな」という言にはとてもびっくりしました。映像ではとてもきれいなのに私は見えませんが本来綺麗でいかなかったと思うと、そのようなことを実際に見た人がいなくなってしまうのはとてもいたたまれなく思います。いかなる時にもあったことには必ず意味があると思います。どんなにつらい出来事でも自分を誇りにするのにはとても大へんですが、大へんなことだと思います。体は世界で唯一の国で核兵器禁止条約には参加していません。それは世界の核兵器をなくすることが望みになってしまっています。今は平和になったと思っている人が多くいますが実際は違います。11月戦争にあって原爆により苦しんでいる人がいることに原爆先生により認め受けがされました。どんなに嫌なことでも、いまじなうで変えることはできません。そのことにより受けがされたことをいふ、生んでいくことで本当の平和がくると思っています。私は将来、苦しんでいる人が幸せになれるようにしたい。今回のことを通して深く思いました。

核兵器禁止条約には参加していません。それは世界の核兵器をなくすることが望みになってしまっています。今は平和になったと思っている人が多くいますが実際は違います。11月戦争にあって原爆により苦しんでいる人がいることに原爆先生により認め受けがされました。どんなに嫌なことでも、いまじなうで変えることはできません。そのことにより受けがされたことをいふ、生んでいくことで本当の平和がくると思っています。私は将来、苦しんでいる人が幸せになれるようにしたい。今回のことを通して深く思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

僕は原爆先生の特別授業を受講して原爆のいろいろなことを学びました。なぜ広島と長崎を狙ったのか聞く前は本当に疑問で怒りもありました。そして、原爆によって皮膚が焼け全身に大やけどを負いながら兵隊さんに必死に助けを求めている姿を想像するだけで本当に怖かったです。でも当時はそれを何回もまのあたりにしないといけなかったんだなと思いました。こんなすぐに大勢の人の命がなくなっていくことが本当だと思えないくらい改めて原爆の怖さを知りました。でも義三さんはそこでまだ温もりのある人達を捨てず、あずかに残っている命を救うというのは、人として本当に凄いなと思いました。そして原子爆弾は中心温度100万℃、回りの温度7000℃といった太陽より熱いものがスカイツリーと同じくらいの位置にあったということは本当に想像できないくらい怖いと思います。今でも広島原爆で亡くなった

特定非営利活動法人原爆先生 <http://hiroshima9.com> post@hiroshima9.com

人達への死没者慰霊式が行われています。そしてもう二度とこのようなことが起きないようにただただ心から願うだけです。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私は、原爆先生の特別授業を受講して原爆についてのうれしいことや悲しいことを知ることができました。

1945年8月6日15:15に広島に原爆が落とされたのは知っていましたが、落とす候補の中で一番有効とされていたのが京都だ。たけれど重要な文化財があったから、実行日に天候がよかった広島に原爆を投下したことは今日初めて知りました。又、太陽の表面温度が6000℃に対して、原爆の表面温度は7000℃と太陽よりも熱いということと、音速が $340\frac{m}{s}$ に対して、衝撃波の速さが $440\frac{m}{s}$ と音よりも速いことは驚きました。そして、音よりも速く、太陽よりも熱い原爆を人間が人間に落とすということはとても悲しいことだと思いました。

これからは、原爆先生の特別授業を受講して分かった原爆のことを伝えていきたいと思いました。又、世界遺産である原爆ドームは、原爆の悲惨さ、怖さが分かる建物だから、後世にも残していきたいと思います。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して原爆先生の話を聞いてみると、その時代の人々がどういう気持ちでいたのが「原爆症」で苦しんでいる人々の苦しみがわかつきかします。でも、これよりもっと苦しんだ人がたくさんいるし、暑さにたえきれず死んでしまった人もいます、そんな人の苦しみもわかるし、兵隊の方々の気持ちもわかつきかします。

広島の人口が35万人、被爆者数24万人、死者数14万人、生き残った人、傷ついた人は本当にきせきだと思えば、死んでしまった人は、必しに生きようとしたけど、息絶えてしまったのだと私は、そう感じた。

今はもう原爆なんて落ちてこないけど、昔は物が溶けてしまうほどの原爆がおちてきて、たいていなめになつたともおもうけど、死んでしまった人もきせき的に軽傷、傷ですんだ人もいますけど、「生きた」という気持ちをくれた、必しに生きようとしていた人は、勇敢だと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私は、池田さんが当時その場において、一番怖いという思いがあったんじゃないかと思いました。私たちが話を聞いているだけで、怖いという思いをしたのに、それをこらえた池田さんはすごいなととても感動しました。たくさんの死亡者が出た中、その場に立ち向かったことはすごく勇気があるなと思いました。

5分ほどのビデオを見て、とても感動しました。私は、その原爆がどのような衝撃なのかがは分からなけれど、とてもくろいと思いました。初めてこのようなお話を聞いて、理解することができました。



原爆先生の特^{じゅこう}別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生特^{じゅこう}別授業を受講して
 くださりありがとうございます。
 ぼくは、さしご^{いご}むご^くくてすこ
 ししゃべ^れなくなりました。
 自分のしらないところでもごま^ご
 のことがおきていてそれおどろかされた。
 自分か^のごの^ごといき^{てる}ことにはや^う
 ました。
 「お^いい^ご」とい^いか^ることには
 さい先生の^おも^ちが^こま^りに^いじ^た
 いおばん^おも^ちが^こま^りに^いじ^た
 はい^いにな^らず^しま^う。それに原爆先生がこれ
 だけお^いか^らか^しました。
 原爆先生おはな^しを^して^くだ^さり^あり
 か^とご^いま^す。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは原爆の話を知りて昔の広島におとされたぼくた
 んの被爆者数が広島の人口に35万人に知れて被爆者が2万人
 で死者数が14万人に死亡率が40%もあることによります
 ました。そして広島に投された原爆がエノラゲイはベック
 大佐の母の名前だということによりますエノラゲイ
 は3.2mで重さは約4tもあるということがわかりました。
 原爆を落とす都市の条件は直径5kmを超えて平野あって空襲
 が今まではたてこぼしにくいといけな条件が求めら
 れて知りました。そして熱線とレーザは色分けとあとか
 らくくくくくくくくくくくくくくくくくくくくくくくく
 人たちはひんがはかかれてほうほうくくくくくくくくくく
 て持ち上げようとするとうてい落ちてしまうほどの力が
 いたということを知りました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

授業には敬馬じゅまきがたくさんありました。特に原爆の殺傷能力と温度です。原爆の殺傷能力は死亡率が40%という数字がすごいと思っます。クラス30人中12人は死ぬということを考えおそろしくなりました。「原爆の温度」は太陽の表面温度は6000℃なのに、核にも関わらず爆心半径100m地点では7000℃、爆心では100万とだということにすごく驚きました。核はすごい力を持っているのだから、しかし今は勝手に核を保持している国が現われてくるようになり、緊急な状況です。広島原爆のせい士ん士を知らず、たため僕達は核に無関係にはなくなりました。二度と日本と同じようなことがおこりませんように、そして核が争うためには戦争をやめればよく、国と国同士の争い士えなければこのような事態にはならないと思っます。大方知識不足だけと核の強士を伝えていくと同時に戦争の苦悩も伝え合おうと思っました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生の話聞いてあらためて原爆のこ
わさを知りました。自分は初めて被爆した
人の体験談を聞いたので義三さんの「きれ
いすぎる」という言葉から原爆の怖さと人の
命の大切さが分かりました。そしてこのことは後
世に「さす」に伝えなければいけない
ことだと思いました。そしてこのことを知った
自分としては原爆や戦争に関する本を
読んで原爆のことについてもっと学びたい
と思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私は、この原爆先生のお話を聞いて
すごく大切な事、忘れてはいけない事を学
びました。私は、戦争があった時代に生まれ
ていないので今生きている事が"どれか"け
幸。せか原爆先生のお話を聞いて改めて
思いました。広島、長崎におちた原爆、
時間、2日時間あっても伝えられない苦しさが
話を聞いて伝わりました。実際に体験した
人しか分からない、恐怖、小怖さ、私たちには
想像しきれないくらい^凡恐怖だったと思っ
ます。私は、この世界に核兵器が無く
なってほしいと思いました。世界ではまだ
戦争がある国があります。私は、原爆を体験
した国として、世界の人々が安心して生きる平和
な国になってほしいと思います。私は
これから、原爆が起きた事を忘れないで
生きたいです。そして次の世代へと伝え
つづけたいと思います。原爆についての
特別授業ありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私は、原爆先生の話を聞いて、改めて原爆のことが分かりました。そして原爆の詳しい話がたくさん聞けていろいろな知識をもつことができました。私が一番心に残ったところは、最後の池田義三さんの話です。理由は話の最後に、泣いてしまったところを見て私は「原爆を落とされた地域はすごくひどかったんだな」と思ったからです。心に残ったところはもう一つあります。それは義三さんが原爆資料館に行ったときに言った「きれいすぎる」という言葉です。最初言葉を聞いた私は全くその言葉の意味がわかりませんでした。そして、原爆先生の話が終って教室に帰ったときに先生から教わってやっとその言葉の意味が分かりました。私は原爆先生の話を聞いて他の学年にも原爆の話をしてみたいと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

「原爆」という名前は知っていたけれど、その原爆というものの自体はあまり知っていなかつたので、たくさん調べてよかったです。爆発したときの温度は太陽よりも高く、衝撃波の速さは音速よりも速いことから、話していただいた被爆者の被害というのは言葉にできないくらいのものであつたのだと感じました。私はもちろん、原爆というものは体験したことは無いけれど、そのおそろしさというものは聞いているだけでも伝へてきました。その原爆によつて、今でも原爆病などと苦められている人がいると思つると、その人はその時代にとつただけ苦しい、痛い思いをしたのだらう、私達もその時代に生まれていたらどう思つたらうか、などと色々なことを考えさせられました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

池田さんが話していたビデオで話していることに生かしていたので原はくのもうけた人らしい体、原はくのもんさか分かりました。それに原はくの死亡率は70%ぐらいだと思いましたが、それでも40%は高いと思います。広島におちた原はくのかことは知っていましたが、エノラ・ゲイが木幾長の母親の名前だとは知りませんでした。今後はかく兵器もはやくはい止してほしいです。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して感じた
ことかたは、まず原爆を浴びたら
人は死んだり、皮ふかいはかれたりすることか
分かりました。ついでに太陽の温度が7
000℃位だといふことが分かりました。
おとかったことは、東京スカイツリー位でもう熱
いこともかたのでよかったです。
感じたことは話を聞いていて、自分が想像す
るよりもひどかったのだらうよと感じました。
このように話を聞いて生きてられるのも奇せきな
のだと実感しました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

今回、原爆先生の特別授業を受講して
思った事は、原爆がとてもおそろしくこわいもの
だと思いました。理由は、たくさんの死者が
出たことや、100万℃もの原爆が上空600mに
あり、自分たちが歩いている地面などが3000℃
にもなっているということがこわいなと思いまし
た。鉄がとける温度が1500℃だと聞いたので
そうとう熱いと思うしそれによつて被爆者や
死者がたくさんいるので自分がその場に
いたら思っている以上にこわいことだと思つたので
悲惨だなと思いました。死体の一体一体を担
いで集積場に運んだり、トラックにのぼれない
人たちに手をさしのべたりした池田義三さんは
すごい人だなと思いました。特別授業でもら
た資料にかいてあるよしぞうロードマップを歩
いてみたり、原爆資料館に行つて川や橋や道
がどういう風に見えるかなどもと原爆につ
いて知りたくなと思いました。今回授業で始めて
知つたことなどがいっぱいあるのでいい経験になりました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

今回、原爆先生の授業を受けて、現実の残酷さについて学びました。目の前にいる助けたい人たちを助けられない現実、多くの方が亡くなった現実、そして、現実を伝えられていない現実、それらを受けとめた人たちはどれほど辛く悔しかったのかと思いました。私はやりたくない仕事でも最後まで成し遂げた軍のみなさんに拍手を送りたいです。原爆資料館で義三さんがおっしゃっていた「綺麗すぎる」その言葉を聞いて当時どのくらい酷い状況で原爆という物がどんなに恐い物だったのか、この一言だけでいやらしく伝わりました。先生の話を2時間聞いて戦争の時代に生まれなかった私たちはとても恵まれているなあと思いました。勉強はできるし給食はおいしい、親とはなればなれにならなくていい、本当に恵まれたなあと思います。なので、この命とても大切にしないと、思います。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

10/23

ぼくは原子爆弾の話を知ってなぜ原子爆弾
 を落としたのだらうと思いました。理由は、広島
 や長崎の人々は何もしていいのに原子爆弾
 が落とされたからです。原爆ドームの本当の名
 前を知れてよかったです。原子爆弾は太
 陽より熱いこと知りおどろきました。原子爆
 弾を落とすために使ったいろいろな道具がいら
 ばいあるなと思いました。なぜ外国に原
 爆を落とさないうで日本に落としたのだらう
 と思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

・原爆の話は前から知っていたが、やはり実際にくわしい話を聞くと改めて原爆がどれだけ恐ろしいか思い知らせ、また自分が平和で安全な世の中に生まれた事がどれほどありがたいかが実感できた。

・特に被爆者の群れに遭遇した時、たゞ人の死かいい見つけた時はふるえと鳥はたが止まらなかった。

・原子爆弾「トルビボー」の威力もしうけ「直接的」3000℃で「建物」が「これ」だけのしうけ「波」が「440m毎秒」とびまわり、大量の放射線もとびまわり、本当の地獄「絵図」とはこの事だ！と思った。

・世界で唯一の被爆国の人間として、戦争のおろかさや平和のありがたさを世界に伝えなければいけないと思う。

・原爆ドームになる前の建物と原爆ドームの差におどろいた。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

10/25

ぼくはもとも、原爆資料館は現実をその
時書き出しているものだと思っていた
のに、実際はもっとひどいことを知った
ため、ものすごく後悔した。また、
原爆を落とす所をおい害が大きくなるよ
うに選ばれたなんて初めて知ったし、
実は京都も有働候補とされていたことを
知って、とてもおどろいた。原爆は7000℃
くらいだが、太陽ですら6000℃と説明し
て頂いた時、「それって一体どれくらいの
体感温度になってしまった？」と想像も
つかないような話もあつたし、しかけてい
た人が原爆によってしゃんとして黒い灰の
残しておたを消すという原爆のいかにあつた
らぬものだったんだなと思った。最後にな
ってしまったが、原子爆弾は二度と落とす
てはならないものであることも、自分はこの
話を他の人にも話して、原爆は使っちゃいけない
ものという意識を高めたい。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

。ぼくは戦争は知っていたけど原爆はあまり
知らなかったのがよかったです。ぼくが一番お
どろいたのが上空600mに太陽が近すぎたのと同じ
い話です。そのことを想像したらあつろしいに
骨まで焼けるというのを理解できました。あと
原爆の音の再現のやつがすごくびっくりし
ました。ぼくは耳をふさいでしまいました。
他にも、体験の話や原爆とはこんな飛行機の名
なども知れたのですごくよかったです。すごくいい思い出
になりました。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

10 / 25

ぼくは、今日原爆先生の授業を受けて、原爆のことは、か
り知ることができました。その中でも一番印象に残ったのは、原爆の
表面の温度が太陽より高い7000℃ということ。家や建
物がすべて消えてしま、その7000℃の炎をあつて焼けてしま
たということが分かりました。また、ぼくは、何もしていないのに原爆
でせくなった人はとてもかわいそうだなと思いました。また原爆
を落としたマリアナ諸島のアメリカの人はとてもひどいと思いま
した。ぼくは、たうそんなことは絶対したくないと思いました。

でもぼくは、なんと100万℃にもなる高温の物が作られたのか、
建物を一瞬でこわしてしまふような原爆が作られたのかといふ
ことに興味をもちました。だから、しっかりと調べてみたい
なと思いました。この学習で、建物をこわして人にけがを
負せたりすることは絶対にいけないと改めて思いました。みんな
に原爆のことを伝えるために自分たちができることをしっかりと
していきたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は昔、広島県に危険な原子爆弾が投下されたということを改めて学ぶことが出来ました。

たくさんの人々が亡くなったということを知っていましたが、14万人という多くの人々が亡くなっていたなんて想像していませんでした。

原子爆弾投下の候補になった都市や、広島県に投下された原子爆弾の「リトルボーイ」がどのように投下されていたのかなど、全ての話が、とても衝撃的でした。中でも、原子爆弾の表面温度が太陽の表面温度よりも1000度高いということにおどろきました。その原子爆弾が地面の600m上で爆発したと思うと、とてもおそろしいです。

広島県に原子爆弾が投下されたということを教えてくださりありがとうございました。

このことを次の世代の人々に伝えることは大切だと思います。良い経験となりました。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

10 / 23

原爆先生の話を聞いてみると本当に胸がいたくなり、原爆
というものはこわいなと実感させられました。

本当に命は大切なだと改めて実感しました。一番命は
大切ななと思つたところは、元軍川のことです。人を
を焼却するために一人一人を担いで集積場を運ぶとき
は、冷たくてこわつたけど、みゆき橋で11・8歳くらいの
足を痛めている女性をせおうときは温かくて、ぬくもりが
あつたと言つていたところです。亡くなつてゐる人は冷た
いけれども、生きてゐる人は温かくて、ぬくもりがある。
本当にこのぬくもり、命を大切にしないとけな
いと思いました。

本当に、3000℃なんてどのくらい熱いのか分かりません。
でも、本当に考えられな
いくらい熱いんだと思います。二度
とこの世界に原子爆弾などつくすに、なくなつてほ
しいと原爆先生の話を聞いて改めて思
いました。

戦争が起きたり、原子爆弾がおとされたり、争
いがない平和な日々をおくれるように願
います。

原爆先生原爆のことを教えていただきありがとうございます。
命の大切さを改めて学びました。



原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

僕が原爆先生の授業を受講して学んだことは原爆の威力の恐ろしさ、また、原爆投下の都市がどのように選ばれたのかについてです。

僕は原爆の威力を単純な「強い」ということしか知りませんでした。

ですが、今回の授業を受講して、原子爆弾の威力が、爆心地付近の物すべてを爆発し、内部は100万℃にも達すると聞き、改めて広島と長崎に落された爆弾の恐ろしさを矢口りました。

また、投下都市の条件が三つあり、その条件に当てはまる候補となった都市が六つあり、

最終的に三つになったこと、爆弾がどのように投下されたかについても矢口ることが出来ました。

今後このようなことが二度と起きないように、現在の技術の使い方を常に気をつけなければいけないと感じました。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

10 / 3

「原爆」というもの自体は知っていたが、実際に調べたりしたことになかったのでこの機会で見れてよかったです。また、原爆の威力は想像を絶するほど、想像ができないくらいでした。ただですら気温35°Cで暑くて死にそうだった「めた」と言っている自分が馬鹿らしくなってきました。原爆が投下された日は、気温30°C + 7000°Cという暑さで「めぼく」には想像もつきません。また、皮がやけどしてすれ落ちるというのを想像すると心が痛くなってきます。その中でも消火作業、人命救助に従事した池田義三さんや九人は本当にすごいなと思いました。原爆で被爆したものの約三分の一の人が長年生きてきたのにたったの二秒で命を落とすなと「原爆の怖さ」を実感した人間でした。また、放射線は体にあかないというのを知ったので「良かったです。今、「令和」の時代を生活しているけど、戦争があ、たから今の平和な日常があると思うので「昔の人達はすごいな」と思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私は、原爆先生の話を聞いて初めて知った事がたくさんあります。それは、爆心地の近くにはいた人はまはたきする間もなく、一しゅんで炭のかたまりになってしまったという事です。原爆先生の話の中に、座っている人が原爆によって骨までなくなってしまうと、そこに残っていたのは座っていた人の黒いかげだだったという話が一番のしげきでした。

他にも、原爆の熱さが自分の想像よりもはるかに上回っていた事がおどろきでした。原爆の熱さは太陽の熱さである 6000°C よりも 1000°C も高い 7000°C でした。夏のもう暑の時に感じているあの暑さを作っている太陽よりも温度が高いことを考えるとおそろしさを感じました。

全体の話を通して、原爆は何かあっても絶対落としてはいけないと思いました。一発の原爆で5人に2人が亡ってしまう程の事は、聞いた事がなかったのです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生のお話 じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆先生のお話しを聞いて、一番に、原爆は本当に怖かった
んだと思えたことがありました。太陽が人の近くにきたような感じ
と書いていたとき、本当にそんなことがあったら、何もできずにそのまま
死んでいたと思えたからです。また、原爆先生の話しを聞き、戦争は
してはいけないと改めて思いました。原爆の時、ねらわれたのが、
広島県、小倉、長崎で、条件があったからよかったけど、条件がなくて、もし
東京都に原子爆弾が落ちていたら、今の東京はどうなっていたのかと
思い、人が減ってなくなってしまうと思いました。自分はそれほど戦争の
大変さを知らなかったと少しうれしくなりました。だけど、戦争がおきて
しまったことが残念で、今もくちくちしている人がいると聞いて、心
苦しくなりました。話しをきいて一番おどろいたのが、原爆がはじまった
とき、中心が100万と、まわりが1000と地上にいた時でも、3000
とあったことです。それは太陽がおりてきたのと同じことですね。
その時の思ったことも、話しをきいて、わかるようなきがしてきいたので
よかったです。そして、今の自分はすごい幸せなんだなと思いました。
そして、どうして原爆をどう下しなくではいけないのかと
思いました。原爆の事を知っている人がいなくなってしまうと、
戦争の事を受けついでいく人がいなくなってしまう、知らない人が増え
ていってしまうことが、大変なことだと気がき、もっと知りたいと思いました。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

10 / 23

原爆の候補だった都市は、広島、小倉、長崎、横浜、新潟、京都で、一番いいと思、たのが京都だったけど、都なで文化があるからやめたのがわかった。原子爆弾投下都市の条件が、直径5kmとこえるか、平野とあることや空音がなかつた所というのを知った。原爆で死んだ人が、14万人でおどろいた。衝撃波の速さは毎秒440mで音速は340mと知れた。授業で思、た事は、とてもきれいだったんだろうなと思、た。理由は、川の水がぬどかき、蒸発したり、いつくるかわからないうし、周りもいきなり黒くなったり、家がこわれたりして、もうとほしくないうしと思、た。原爆の事を早く知れてよかった。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

前半の話では、生々しい被爆者の様子の話に、しゅげきを受れました。話を聞くだけで背筋がこおるのに、実際に見た人のことを考えるとゾッとしました。

黄色い液体ってちょっとの量でもバタバタして不愉快なのにそれが大量とか大変って思いました。

後半の話では、原爆のこおさがよく分かりました。3000℃もあるのはこおいなって思いました。

皮がはがれている人とかの話を知ったら、早く死できた人はラッキーなのかなって思いました。

こんな最悪なことは、もう二度と起きてはいけないと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

僕も原爆先生が原爆先生には
 申しも参らなはれませんでしたか
 がこのおかげで原爆先生を
 知ることが出来ました。その
 都市に暮らしていた
 ときだけで原爆先生が
 打ち落とすで知れぬ、おれ
 けどこのおかげで原爆先生が
 知れぬ(思い出)



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

10/25

原爆先生の特別授業をしてわかったことがいくつ
あります。1つ目は候補になった都市がわかりました。
ずいぶん広島だけかと思っていたけど京都、横浜、新潟なども
あったことがわかりました。2つ目は、7000°ということとスカイツリー
の近い展望台の高さがわかりました。これはみたことのない
ので初めて知りました。スカイツリーとほぼ同じくらい大きいま
した。3つ目は、リトルボーイが4機もあることがわかりました。
みてもけっこう重そうだなと思いました。4つ目は死
亡率が40%であることがわかりました。いなくな
ってしまっただけかおそれるなと思いました。
原爆先生がトクンという音にびっくりしてしまいま
した。手かななめだったこともわかりました。最後
の動画のおじいさんが思い出して泣いていて
つらかったのがわかりました。原爆について少し
だけ知ることができました。ほんと難しいことも
あったけど原爆について知ることができました。
ありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私は、原爆先生の授業を受けるまで、
 『原爆』が何かは、あまり分かりませんでした。
 人の様子やたてもの、木などの様子の話を
 聞いて、とてもこわくなり同時に、人々の様
 子を思いうかべてしまい、気もち悪くなっ
 てしまいました。

私は、原爆先生の話を聞いた後、原爆
 のひがいにあった人について、考えてみました。

何も悪い事をしていないのに、たまたまその場所
 にいただけで、原爆のひがいにあって、亡くな
 ったあたりやけとなどのけがをしてしまったり
 は、とてもかわいそうだと思います。

だからこの原爆の事を忘れないで、この原
 爆のひがいにあった人の気持ちや思いを考えて、
 この原爆先生という授業をつなげてほしい
 と思いました。

かえにもとるといふ事は、できませんが、
 原爆病や原爆で負った傷で苦しんでいる
 人達が一一人でもなくなるように、今、できる事を



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

まず、原爆がどんなにおそろしい
ものかということが良く分かりました。
そして、兵隊さんの実体験がとても生々
しくて、当時の情景がとても良く分かりま
した。例えば、被爆者の死体を運ぶ
話など、ぼくはおそろしくて、何も
できないと思います。また、原爆先生
のお父さんが話の途中で泣いていた
のを見ると、とてもひどいやり様であ
り、思い出すととても苦しいことであ
るということも、ぼくは感じました。
原爆先生の話を聞き終えて、
ぼくらがどんなに幸せかわかるとい
うことが単純な事でも「どんなにしてはいけ
ないことか」ともよく分かりました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

原爆先生の授業を受けていろんな考えができました。

その考えは、原爆のおそろしさや被害者被爆者の気持ち、被害者を助けた人の気持ち、他にもありますか、主な考えがこのことです。

原爆のおそろしさで、原爆の直下にいた人から消えてしまう人、人を人のみためをしていない人にする力におそろさときょうふを感じました。そして、あのためてためてバーンとおとりにて、原爆が落ちたときを想像しました。本物の原爆であれば「これ以上の音とまはゆい、光だったと考えると、おそろしいです。

当時の様々な気持ちを考えるだけでつらくて、話を聞いたのもつらくなりました。一年くらい前、歯医者に通っているとき、「はだしのケン」を言いました。あの本には被害者被爆者の気持ちがよく通ってくる物で、放射線線の危険さもよくわかりました。

この授業がなぜあるかよくわかりました。この授業のことを忘れないうようにしたいです。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私は、原爆先生の特別授業を受講して、衝撃波の速さが毎秒440mだと知っておどろきました。あとから音がなるということを知って、おもしろいなと思いました。音速は、340m秒で、すごい音の大きさだったんだなと思った。

ばくだんは、中心100万℃といっていて、きゅうたいは7000℃で、太陽の温度をこえていて、すごいなと思った。鉄は1500℃しかも、いっしょんで、とけてしまったなんて、こわいなと思った。地面にいても、3000℃だなんて、もっと、もっと、こわくなりました。

ばくだんの、ばくはつを見た人は、あめをふくように、ばくはつしたといっていた。ほかの人を、ふるえがとまらないと言っていた。私は、そんな事を聞いて、2回目は、はねかえて、またばくはつしたりすると知ったから、少しは、死んだ人の気持ちも、分かった気がしました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

原爆先生の話を聞いて、ぼくは、原爆の時代に生まれてなかったのて、どういうことになっていたのかとか、しりなかったのて、原爆先生の話を聞いて、原爆は落ちてきて、落ちてこなくても、 7000° の熱あついことも多くの人々が、たくなってしまいました。おとせんの言ことの兵隊の話を聞いて、その人が、いろんなところへ、行って、全身焼けている人もいて、ひいひい、目かけを求めている、とても、つらく感じて、ひいひい、目かけを求めているけど、目かけられなくて、たくなってしまった人もたくさんいて、つらいなと思いました。

いろいろな言ことを聞いて、自分の夢の中に、原爆原爆のストーリーみたいにして、聞いていて、よく、生き残ったんだなと思いました。ぼくは、もっと、原爆のこと言ことを調べて、しりたくなって、こんど、インターネットとかをうかって、言ことを調べて、ノートに書いておきたいです。

いろいろな言ことをして、いたたいて、ありがとうございました。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは原爆先生が"とちやて"マイクなのに大きな
 さけを"声"上げたので、びっくりして大声を出し
 ましたか、"実際のとき"はもっと大きな音が"原爆
 から出てくる"と思ひ、そのときに自分は"いなく"てお
 ったと今思、てます。広島におとされた"トルボイ"
 は小さくもなりの"なぞ"トルボイといふのが"今でも"
 なぞにな、てます。7000℃もあれば"当然"物も蒸着
 すると思ひ、"地面"には最高で"何m"の穴
 が"あった"のか気になります。このあと"第五福
 竜丸"事件を"原水爆"で"おこした"ことか、"下り"
 方は日本に"何"もの"つらみ"があたか、"もし"は
 "メ"リが原子爆た"ん"が"い"て"こ"まで"重要"であら
 考えた"人"、"もし"は日本に"不信感"を"いた"ら
 せて"た"か"だ"と思ひました。原爆"一"は、あんな熱
 と"風"を受けて"全壊"して"な"りか、"す"く"か"い"は
 "う"につら、"た"ん"を"思ひ"ます。"ま"れ"人"は"し"い
 け"ま"皮"を"受"けて"す"音"を"ま"いた"ん"だ"か"い"何"か
 "あ"った"の"か"わ"か"ら"なく"て"お"と"混"乱"した"と
 思ひました。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生の話を聞いて思ったことは戦争が
おきたら人か人の形がなくなるとい
う話などをきいた。原子爆弾の温度が太
陽よりも1000倍高いということにおどろ
きました。

戦争などをして悲しい人が増えるから
戦争をしないように日本はしているのだと
思います。世界ではまだ戦争を起している
国や民族があります。戦争がなくなるよ
うに頑張ってほしいです。原爆などを
二度と使わない世の中になってほしい
です。

この授業で学んだことを忘れないよ
うに心にとめてたいと思います。
貴重なお話をありがとうございました。
リカとラズがさいました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

貴重なお話をきかせてくれてありがとうございます。話をきいていて一番おどろいたのは人間が
いっしょんで炭のかたまりになったことです。ふつ
に言葉ながら聞いたとせたいにありえないと思
うけど、こういうふつに聞いたと実話なんだと思いまし
た。一番こわいて思ったのは人間です。理由は、へん
くさせるために、人を殺したり苦しめたりするものをつ
くるからです。そしてそれを実際に使うからです。
私がもし戦争がおきた時代に生きていて、それが
実際におこるとなるとこわくて動けなくなったり、こんなあつ
い中、苦しみをかさにけて最後は死ぬのなら、もう
死んだ方が"いい"と思いました。けど、義三さんはあつ
くていつ死ぬかわからなくてもかんはって動いたりして
いたのと、義三さんの話をきくと、全身がホロホロになって
生きたい人がいるから、死んだ方が"いい"なんて考えは、
せつたいに考えたためた"と思いました。戦争なん
ておこるとも"いい"ことはないの、そうこれから一生おこらな
いでしょう。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは、原火暴先生の話を聞いておどろきました。理由はぼくが、聞いたこととぜんぜんちがうかと原爆はおそろしいものだとおもってました。

とくに印象に残ったことは、あります。

一つ目は火暴心臓に「つくはつた」といって人間とは思えなく焼くという事です。これは想像はただけでもこわく苦しくて、原火暴のこおろしさがわかるからです。二つ目は太陽の表面温度より高い人間が、いっせいで黒くおが灰のようになってしまったことです。

原子爆弾がまわって、死んでしまうことも印象に残りました。三つ目は「きれいすぎる」という言葉で展示されているもので、すくなくも「こわかったのに、それが「きれいだ」といふことは、考えるとこわかったからです。

ぼくは、二度と戦争が起きない原火暴を歴史せつたいよう、したいです。

原爆ドームをさかしくいすまになつていって、しりかた。

原爆について勉強して、おかげで「こわい」なりました。



原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

10/24

原爆先生のお授業を受けて原爆はひ
 さまを事だと思ひました。トラックに乗
 っていた義三さまが見た景色で爆心地
 に近づいていくにつれて人のようでは
 なくなってくると聞いてすごそここが
 に残りました。爆心地に近かった広島県
 産業奨励館(今の原爆ドーム)が元の
 姿からあんなにも変わってしまう事に
 原爆はとても怖い物だと知りました。
 アメリカは原爆を落とすこゝろに京都を
 入れて一番強くおされていたけど落と
 す場所から外す理由で日本の古い都で
 重要文化財もたくさんあると理由は、得が
 いま世人でした。なせなら広島長崎小倉などに
 も重要文化財日本にかかせない存在だた
 からです。なのに原爆を落としたメリ
 カは許せないと思ひました。ほくも日本人
 として原爆ドームへ行きたいです。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ありがとうございます。

私は、原爆の事はあまり知りませんでした。でも原爆先生の話を聞くと、原爆の事が少しずつ分かっていきました。

原爆のリルボートが広島におちてた多くの人が亡くなっていったのが、すごくかわいそうでした。それに焼け残った人々は生きていくのは辛いと思います。理由は、焼けたとしても人間なので、人の手で殺すのは自分だけできないからです。

先生の話を聞いて、どれだけ原爆がこわいかわらためて分かりました。

もし自分が先生の救世主だったら、こわすまで日本がうごかないです。なので先生の救世主としてもすごい(勇敢な)人だったので、自分もそんな人になりたいと思いました。

僕は今後はそんな事がおこらないように願っています。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

リトルボーイのパラシュートで落下言説は何
のマンガかは分かりませんが人にはそう
いう考え方があつたなあと感じることが
できて良かったです。広島に原爆が
落ちて車で進んでいく所の人に手を
差し述べると皮肉か落ちたリしてしま
うのはショッキングな事だ。たけと防火用水
の中に体育座りて入っていた人のあた
りて、防火用水は、それほと大さいの
かなと、思いました。そして、お幸橋
の所のうし虫かはん殖してしま、ていた
姉の所で大人にな、て手紙の返信で
弟さんがもう亡くなつてしま、ていた
の所で、お姉さんが一人にな、てし
ま、てかわいそうだなと思、てました。
そして、原爆ト一々の博物館に行、て
おたいなと思、てました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこ

表

名前は裏面に記入してください

ほくほ、じゅくの授業などで原爆のことや、非核三原則などはわかったけどもお話を聞いて原子爆弾のおそろしさや、戦争のことなど知ることができました。また日本の三大原爆の中の平和宣言の意味が分かりました。

また原爆についても、いろいろ知ることができました。原爆の力や、その原爆のおそろしさなどで、原爆を落とすことを決めた国や、人などはじゅくの人に考えているの力があきざつて、広島県産業奨励館が原爆によって火や鉄がいつくで消えたり、広島の人々の死亡率が40%だったりと、おそろしいおそろしさや、力がいっぱいだと感じました。

だから二度と戦争は起こさないようにしたいです。

またもっと原爆について知って、平和が一番だということがいろいろの人に知ってもらいたくなりました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは、原爆先生の特別授業を聞いて色々な意味で感動しました。九日間の中での出来事一つ一つが心にひびくように感じました。もっとも心にひびいたのは五人一人死亡してしまふこと(広島市の人口で)五人一人女にも罪がない人が死んでいくのがしんどくてです。死者数14万人、被爆者数24万人としてその中の人達でもっとも怖い病気原爆症にかかる人がいる。たまたまの原爆でこれまでものひびくがでるのほども怖い。日本は世界で唯一の原爆を受けた国なのでこのことを日本人全員が心に持つべきじゃないと思ひます。原爆ドームはぜひにどりにおたししかなと思ひます。忘れなは、原爆ドームをみるたけで思ひ出せると思ひます。

こほにた、広島は軍人、小島は戦争になたか関係がある長崎も同じかと思ひます。

リトルボーイ小さい子供ではなく大きい子供たと思ひます。パラシュートのかくのマンがははたしのげんたと思ひます。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私は、原爆先生を通して、今の生活の幸せを感じました。広島で原爆をうけた人は一しゅんで、体の一部のふさがたれたり、家族がなくなって、あえなくなったりしてしまったり、原爆が終わった後も頭の中にせんめいに記おくがあること、たとえ、自分が死ななくても、おっ〜と頭の中にあること、ということは、自分だったら、絶対にたえきれないし、兵隊の人は、どうしてあの時救えなかったんだと、自分を追いつめることであらうと思います。よく、祖母から戦争などの話を聞いて、うるさいなとよく思っていたけれど、資料などを見ると、自分の想像をはるかにこえるものでした。だけれども、その光景は、どんなにやっても表現できることはないと思います。兄から前に、ロシアとアメリカがカの見せつけあいで原爆をおとしたと言われたことがあります。アメリカのその非常識な行動に今の高れい者の人達は、アメリカを許すことはないと思います。だけれど、一番大切なことは、二度と、原爆や戦争などの争いことがないようにすることです。だけれど、自分たちで変えていく、後世の人に、知ってほしいと思います。原爆を日本人なら知るべきことだと感じました。そして、忘れさせてはならないことだと思ったり、今の人たちが真げんに考えてくれたらなと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私は原爆についてあまり良く知らなかったの
こまでの被害がやっていたのにはおどろきで
した。被爆者数が約24万人にのぼり、死者
数は14万人もでせた原爆はとてもおそろしい
です。そして「7000℃の少年」とは広島の上
空に見われた「リトルボーイ」のことだと分
かりました。原爆を落とす都市を決めるさ
い、京都を「文化財があるから」「土地をうばっ
てもしたかわない可能性があるから」などの
こりかつに練られたことに怒りを少し感じまし
た。もし、とっせん東京に7000℃の原爆が落
とされ何度も強いしょうけい波がうまれ、多
くの人が全身に火けいをおつようなことがある
のを想像すると鳥はだかたちります。今がど
れだけ平和か良く分かりました。これから
は原爆のおそろしい、多くの被爆者を心に
とめておきたいと思います。



原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

10/25

原爆先生の授業を受けて、なぜ原爆がおこったのかがよく分かりました。原爆をおとす場所の候補は、①広島②小倉③長崎という日本人で候補で①②③の天気だいで原爆をおとす場所をきめるということを初めてしました。その原爆の名前が「リトルボーイ」のを初めてしました。

原爆を落とす場所から4kmをはなれていところから落とすことになりました。これからは、このことをいかしていきたいと思います。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは、原爆先生の授業を聞いて、
原爆のすごさを見いりました。
そして、実際の被爆者の体験談を聞いて、
そのすごさがいかにこえるおそろしさに、
びっくりしました。またお話の中で、義三さんが
トラックで被爆者のお手を救出する際のおどろきは
今では想像です。そして原爆がはれつした時、
ほしんで太陽のほほ真下にいる。考えるとおそろしいです。
そして、今東京におとされたらと考えるとなおさらこわいです。
また、当時の軍の人々の大変さなども思っていた以上に大変でした。

しかし今世界ではまだ完全に平和とは言えない世界です。
その中で世界唯一の被爆国として、もっと世界中に情報を発信して、
みんなが共感できるような社会を作っていくべきだと思います。
そして、お話をしてくれてありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

私は、この授業にはとても意味があったと思います。
なぜかという、私達子供の世代は、原爆、戦争の恐ろしさをこれほどまで知ったことは無かったからです。広島原爆がどう下された時の町人々、建物の様子が私は授業の中で一番心に残りました。原爆先生の日記の文章からは、私達の今見ている日本では疑いような現実がたくさん聞き取れました。

私は、戦争の本を読んだ事がありますが、原爆を生で感じた人の日記を聞くのは初めてです。

亡く者の痛々しい姿、その痛みに苦しむ人々の情景がわきあがってきました。「痛い、痛い」と助けを求め、何の罪も無い人の尊い命が次々とうばわれていく悲しみや苦しみがすごく伝わりました。

その中でも一番おどろいた事は、リトルボーイが爆発した時には、人々は黒くこげるところか、姿が見えなくなるまで火焼きつくされてしまったことです。地面に落ちてはいないのに、人が見えなくなるまで気温が上昇してしまうのは、考えがたい事でした。今の地球温暖化が進んでいる中でも40度なのに、



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生へ

今回初めて原爆先生の特別授業を受講させていただききました。

この特別授業で学んだことは、原爆を投下する候補とた、都市はどこか、たのか、また条件は何か、たのか、わかりました。他にも原爆投下後の様子、どの所に投下されたのか、爆発したときの温度もわかりました。

爆発の中心とた、たところは7000°その周囲でも3000°になりその後、中心とたところは真空地帯になることがわかりました。

原爆投下都市候補とた、た京者が候補から外された理由も納得しました。

貴重な授業をしていただきありがとうございます。ございました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

私は、貞徳さん義三さんの話を聞いて原爆がどれだけ恐ろしいとかよくわかりました。そして、京都は原子爆弾投下都市の条件に入っていました。古くからあるためという理由で候補から除外されたと聞き、びっくりしました。

それに友達が言っていたのですが、広島に投下された原爆の名前が「リトルボーイ」って書いてありましたが、日本語に訳すとリトルは小さいや小型と言う意味でボーイは男の子と言う意味です。つまり、二つを合わせると、小さい男の子(12-13)少年

原子爆弾自体、7000°だから、7000°の少年と言うのではないかなと思います。

後、原爆症と言う障害があると言うのも話を聞いてわかりました。

最後、義三さんのメッセージの時に泣いていたのを見てどれだけ苦しかったか辛かったのかよくわかりました。それに比べると今は

90分間の授業が楽しかった

とても平和だ"など改めて感じる"ことができました。



原爆先生の特^{じゅこう}別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

わたしは、原爆先生の授業を通して、戦争の
こわさを、体験してないわたしたちでも、そのこ
とがよく分かりました。原爆先生の父が体験
した「もう人間ではないような人」を想像すると、とて
もこわかったです。原爆先生のお話は、聞くだけで
頭に絵が浮かびあがってくるような、とても分かりやすい
話でした。わたしは、先生(担任)から、戦争などのことを
語ってくれる人はどんどん少なくなっていると聞
きました。社会の授業で、日本は世界でただ一つ
のひばく国であり、平和を大事にしていることを
習いました。そして、今日先生の授業であらためて
いろいろなことが分かりました。資料の説明では、
すごくていねいに、いかにこと、熱さ、使用されたもの
キノコ型の雲についていろいろと説明してくれた
のでわたしも、たくさんメモをして、いつでも読み返
せるようにめました。7000°の少年ということについて
も興味があるのでぜひよんでみたいで。今日
は、いろいろな原爆についてのことが分かりま
した。ありがとうございました。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

まず、このお話を聞いて、原爆の恐ろしさを知りました。それにより、多くの人の尊命が奪われました。後遺症で苦しむ人も多く見られました。原爆の怖さ、命の大切さを教えるために、先生が一生懸命に活動されています。しかし、この恐ろしい体験を多くの人に伝えることが、とても大切なことだと思います。

アメリカの投擲物を怖がる人です。恐怖を感じたんだな。と思いました。そして原爆の恐ろしさを世界が知って「使わないで」「作らないで」という思いが世界に広がるといいと思います。

「争いごとは何も生まない」と言うように、原爆では恐怖と尊命が奪われました。同じ日本としてとても悔しいです。東日本に原爆を体験してない身なので、想像が難しいかもしれませんが、この原爆の恐ろしさを今後の日本や世界に語りつぐことが大切だと思います。

原爆のことを教えてくれて、ありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは、原爆先生のお話を聞いて原子爆弾は1つだけで14万人もの人がなくなってしまうほど危険なものだと初めて知りました。また、原子爆弾のいかに聞いて、もしも自分の上に原子爆弾が落ちてきたらほぼ生きのこれないと思います。広島や長崎で何も罪のない人が原子爆弾でなくなってしまうことにとっても悲しいです。よしろうさんのような軍の人たちは原子爆弾で皮肉がはかばかしくなったりした被爆者を助けたかったらうけど、目かきできないというかんきょうにとっても苦しい思いだったと思うと心が苦しくなりました。またよしろうさんたちがいたから、何人もの人たちが目かかったと思うとうれしい気持ちでいっぱいです。よしろうさんたちはあつくり川に飛びこんでなくなってしまった人を次々に運んで重油をかけて火葬してのくりがえしでしみのついたうくをきてその作業をしていたらその仕事を投げ飛ばしたくなるけどその宿命をさっさとやりしげたよしろうさんたちはとてもすごいと思いかんじの気持ちでいっぱいです。また、きかひがあったらお話をききたいと思いました。それを友達に云えて、今かどれだけ安全か昔かどれだけ危険だったか考えを共有したいです。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生、原爆の特別授業をしてくださり、ありがとうございます。
原爆先生が話したこともあり、とても原爆のこわさが分かりました。話を
聞いて、どうして原爆をおとしましたのだろう、と思いました。たくさん人がた
なってしまうのに、そんな原爆のことで、特にこわいと思ったところは、原爆の
熱さです。太陽よりも熱いとは知りませんでした。もしそのようなものが真
上にあれば、私はきょうろで動けなくなってしまうと思います。そして、いっし
んで灰になるなんて想像もつきません。そして、次にこわいと思
ったことがあります。それは、衝撃波の速さです。音速よりも速いことにな
りました。音がする前に衝撃波がきてしまうことは、とても恐ろしいことだ
と思います。最後にこわいと思ったことは、先生が話してくださった義三さん
のことです。人間が人間の姿ではなくなるとい言葉がとても悲しくて、おそ
ろしかったです。灰がたまたま出る、などとてもおそろしかったです。そして、最後の
質問、義三さんの話を聞いて、やはりとても悲しいことだと感じたことが分
かりました。もう、あんなことは二度とくり返さないために、といっても、小学生の
私たちに出来ることはまた少ないと思います。しかし、これから大人になっ
ていくときに、子どもたちや、周りの人たちにも、原爆のこわさを伝えたい
と思います。改めて、特別授業をしてくださり、ありがとうございます。
原爆について、深く考える良い機会となりました。これからも日本に幸福が
あることを願っています。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生へ

今日のお話ありがとうございました。
昭和のときの戦争のおき方やど
うやって戦争がおきたのかか分かりま
した。まあ一番被害がおきた県は広島
県では死亡率が40%。5人に2人が死んでし
まって死者数が14万人もいてかわいそうだ
と思いました。マリアナ諸島から47のばく
たんが来て、侯補になった都市が広島、小倉、長
崎だった。どんどんと世界第二次大戦争のこ
とがどんどん分かっていき、それにあたん
又は何の被害もあたえてないのにこの世
を土るのはかわいそうだと思いました。こ
れからは死んでしまった人の分まで生きて
いきたいと思います。



原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

まず初めに、原爆先生の授業の原作である、「7000℃の少年」という題名の意味が分かりました。「7000℃の少年」とは、広島に投下された原子爆弾「リトルボーイ」でした。

太陽の表面でも6000℃を越えるのに、その温度を越えた7000℃ということにとってもおどろかされます。

私は今日の授業を受けて、「[『]今までの自分は戦争を甘くみていたんだ[』]」と思いました。そして、「[『]画像よりも言葉で伝わる怖さというものがあるんだ[』]」とも思いました。でも、それ以上にやはり実際に見たり、体験したりする方が、何億倍も怖^い、苦し^い、と思った。それに、その当時いた人は、どんなに怖くて、苦し^い、泣^{いて}たんだろうと思いました。もちろん当たり前ですが、現代に生きている私にはその怖さや苦しみを分かってあげ^ることはできません。←上から目線ですが...
ただ、昔は、日本にも原爆が投下され、沢山の人が亡くなったという現実を知ることが大切だと、とてもしみじみ感じます。今でも、日本にはありませんが、海外ではテロや黒人差別で人が殺されてしまったというようなニュースをよく聞きます。これからは、命の大切さや戦争の怖さを常に胸に刻みながら、過ごしていきたいと思います。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

今回は原爆についてお話をしてくださり、ありがとうございました。私は「原爆」というもの自体はしていません。でも、約4世の重さとかはまったく知りませんでした。先生が原爆のおちる音を表現したときはすごくこわかったです。でも、現実にはもっと大きな音でこわいだろうと思い、足がふるえました。原爆の太陽よりもあつい約7000℃の熱風のおかげで川が熱湯になったとき、とりはだかたっほとこわかったです。原爆によってふるがたれ、大やけどをおう人々のことを想像すると胸がいたみました。死者数14万人の中、2万人は一瞬で死んだとき、人間はそんなかんたんに死んでしまうのかと涙がでてきました。せ、かく命がたすかったのに、原爆症で死んでいく人、苦しんでいる人がいるのはすごくつらいことだと思いました。水をためるコンクリートでできた箱の中で人が死んでいるとき、今はなんと平和なんだと思いました。私たちは戦争のおそろしさを知らないけど、昔の人はそうではなく、命の危険がある時代で、ほんとうにつらかったのだらうと思います。今の平和な時代にうまれても、つらいことはたくさんあるけど、昔の何万倍もいいのでこれからもがんばります。今



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私は、最初長崎と広島に原爆が落ちたことしか知らなくて、どれくらい悲惨だったのかは知りませんでした。けれど、原爆先生のお話を聞いて、どれだけ悲惨だったのかを知り、すごくぞとしました。原爆先生の話聞く前は、7000℃の少年の意味が分からず、「7000℃の少年、てことは原爆を落とされた少年か、ねつて皮膚の表面が7000℃になったのかな？」と思いました。原爆先生の話聞いて、しょうげさをうけました。理由は、『7000℃の少年』というのは、人間ではなく、原爆を意味していると知ったからです。広島に落ちた原爆はリトルボーイという名前。ボーイは少年という意味で、爆発したときに球体になって、その球体の表面が7000℃だったから7000℃の少年なんだなと思いました。私は原爆先生のお話を聞いて、あらためて、「戦争は、ぜっっっっっったいにおこしてはならない」と思いました。私に、今という平和な世の大切さを教えてくださってありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生の授業を受けて戦争の現場や悲しい人達の顔が思い浮かびました。とても辛かったなと思います。最後少しだけ涙が出てしまいました。でもその中で池田さんはみんながもとの暮らしにもどれるようにと救世主かしていました。それで本当にすごいことだと思います。私かもし池田さんだ、たがまず17さいで救世主隊の道には行こうとしないし、こんなことが起こっても助けようとも思いませんでした。

それとも池田さんには感謝したいことがあります。なせかという、私に夢をくれたことです。私はいままで、しょう来なにをしようか全くきま、ていませんでした。たがけど今日話を聞いてやりたいことが見つかりました。それは人のやくにたつことです。私の行動によ、ていろんな人が前をむけるような人になりたいです。こんなすてきな夢をもたせてくれてありがとうございます。このすてきな目標をも、て前に進めるようにかんがひます。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは、原爆先生のお話を聞いてまず思ったのは、8月15日の長崎県や広島県で行われているお宮まいりみたいなものをニュースで毎年見て、いました。でも、何でそのような事をやるのか分かりませんでした。先生の特別授業を受講して、長崎や広島でものすごい被害が起きた戦争の終わった日と分かりました。話を聞いて分かったので、毎年毎年どうでもいいて思っただけではなく、心からおいのりしたいです。もう一つ思うほど、と思ったことは、爆たんを落とすころは①広島②小倉③長崎で横浜、新潟、京都にも目を向せられてました。でも①の広島が気候が良いとはんだんされたため落とされたようです。実は、京都が一番強く落とされたと聞いたけど、日本の文化がたくさんあることから除外されたそうです。

原爆先生の話を聞いて、たくさんの方が命を落としているので、終戦日には心からおいのりしたいです。また、授業で習ったことを生かして、ふたん生活したいです。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

このちと11月11日までいそいでかた
みがかんせいをねました。

たいよ 10月11日午後から10時
6000°のいかに17000°を

んて大からとたはたもえまじら
した。

日打ちか21日までいそいでかた
まじらした。

かんがくにういてはなしてあるで
とろこまじらした。



原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生原爆の話を聞いて、原爆原爆のこわさが分かりました。原爆原爆の苦しさ、大量の人がなくなってしまうことがわかりました。

また、リトルボーイをばいばいのは爆上げ機爆上げ機とは知っていたけれどエノラ・ゲイだと初めて知りました。原爆原爆のこわいことを4つ知りました。一つ目は放射線、二つ目はばいばい、三つ目は熱、四つ目は後遺病だと知りました。原爆先生原爆の話を聞いて、もう原子爆原爆だ原爆を使わないでほしいと思いました。